

やはタウンスクールだより

2025年2月6日

八幡小学校地域学校協働活動本部
八幡市立八幡小学校(22-4301)

災害からくらしを守る・・・(4年社会科)

1月16日・23日に4年生では社会科の学習で防災について学びました。

災害発生時に地域ではどのような対応がとれるよう準備されているのか、実際に公民館を訪問し、発電機や非常食の試食体験を行いました。地域で様々な準備がなされていることに感心しつつ、安心感も生まれたようです。このような整備環境を地域で維持・継続する必要性についても考えることになり、子どもたちも知ってよかったと感じていました。

また、市の防災安全課よりGTを招き、防災に関する市の取組や日頃から気をつけておきたいことや情報を得る方法などについて学びました。

災害からくらしを守るためには、行政も地域も自分たちもそれぞれの立場で役割やできることがあることを理解し、「万が一の備え」を充実させることにつながりました。



家庭の知恵を伝授!(5年家庭科)

2月5日(水)、インフルエンザの流行で延期となっていた「やはタウンスクール5年家庭科」を実施しました。今回は家庭科の中でも食についての内容で、ごはんのみそ汁の調理実習を行いました。

子どもたちは、参加者のみなさんからごはんやみそ汁の調理のコツを教わっていました。「はじめちょろちょろ中ぱっぱ、赤子泣いてもふたとるな」「にぼしの頭はだし取りにはおかないが栄養はあるので食べたいときはとっておく」など、教科書にない秘訣を知るよい機会になったようです。家庭科室には、おいしそうなおいが広がり、みんなとても笑顔いっぱいでした。



(参加者の方の感想)

- 日頃、体験できないお米の炊き方やだしのとり方を体験でき、私自身よい経験になりました。炊飯器でたいてい米がどのように食べられるお米になるのか、大根に火が通ったら色が変わることを、実際に見て学ぶことができました。
- 子どもたちに笑顔とエネルギーをもらい、幸せを感じる時間でした。ご飯もみそ汁も大変おいしかったです。ありがとうございました。とてもいい企画だと思いました。

※ このおたよりをインターネットやSNSにアップロードされないよう固くお願いします。